



第24回 EMC 関西 2019

『変わりつつある EMC 測定評価技術』 ～ 油断できないポイント ～

近年、IoT/5G 高速通信や車の電動化など電子機器が高度化し、EMC 課題も増大する中、EMC 測定評価に対する要求も益々高まっております。このような状況を踏まえ、今年の EMC 関西 2019 では『EMC 測定評価技術』に着目し、各分野の第一線でご活躍の方々を講師にお迎えしご講演をいただきます。ご参加いただいた皆様の技術力向上と交流の場を通じた人的ネットワークの拡大にお役立ていただければ幸いです。

日時	2019年10月11日[金] 10:30~19:00	開催場所	メルパルク京都 6階 会議室 C
主催	一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター	参加費	会 員：9,000 円 非会員：12,000 円 <small>※INARTE、EMC-DE 有資格者には割引 あり(詳細は裏面)</small>

プログラム

10:30	開会の挨拶	一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター	専務理事 柳 瀬 明 典
10:35 ～ 11:30	[招待講演] CISPR 妨害波許容値と測定法の基礎	東北大学 名誉教授 / 京都大学 研究員 国立研究開発法人 情報通信研究機構 電磁波研究所 電磁環境研究室	杉 浦 行 氏 マネージャー 山 中 幸 雄 氏
11:35 ～ 12:30	電波暗室における EMI 評価とその課題	株式会社トーキン EMC エンジニアリング EMC テクニカルセンター	技師長 原 田 高 志 氏
測定サイト(電波暗室)の電磁波の特性にフォーカスし、前半は製品の EMI 評価に関わる基本的な問題について、後半は電波暗室の性能評価法として最近、各種の WG や学会において活発に検討や議論がなされている Time Domain による電波暗室 S-VSWR 評価(1 GHz～)、および、車載機器評価用暗室の評価手法(～30 MHz)を紹介し、その課題を述べる。			
----- 昼食休憩 (70分) -----			
13:40 ～ 14:35	実環境を想定した放射イミュニティ測定の検討	国立研究開発法人 情報通信研究機構 電磁波研究所 電磁環境研究室	主任研究員 張 間 勝 茂 氏
電波利用の多様化が進む中、従来の EMC 試験に加え、実環境を考慮した評価も重要性が高まっている。本講演では、実環境を想定した放射イミュニティ測定として、リバーブレーションチャンバー法、近接放射試験法、および広帯域信号法について紹介する。			
14:40 ～ 15:35	放射エミッション測定における VHF-LISN 標準化の取り組み	一般財団法人 VCCI 協会	長 部 邦 広 氏
放射エミッション測定において、測定不確かさの主要部分を占めている EUT 電源ケーブルの終端条件は測定サイト間の相関性に大きく関わっている。本テーマでは、EUT 電源ケーブルの終端条件規定化にあたり、テストサイトの EUT 用電源供給点における技術要件を設定するデバイスとして提案している VHF-LISN の妥当性に関する検証内容と VHF-LISN の標準化に向けて現在 CISPR/SC-A と SC-I のジョイントアドホックグループで進められている審議状況について概要を説明する。			
----- 休 憩 (20分) -----			
15:55 ～ 16:45	ANSI C63.5 に基づくアンテナ校正におけるサイト特性要求の検証	一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター 試験事業部 EMC・安全技術グループ EMC 第一チーム	技 師 乗 本 直 樹
米国のアンテナ校正規格 ANSI C63.5 が 2017 年に改訂され、アンテナ校正用サイトに対する要求事項が追加された。本講演では、オープンサイトがこの要求事項を満足することができるのか、またアンテナ校正用サイトの特性がアンテナ係数や GSCF(幾何学的補正係数)にどのような影響を与えるのか調査実験を行ったので報告する。			
16:45	閉会の挨拶	一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター	専門委員会推進部 部長 小 笠 原 一 夫
17:10～	懇親会 (8階 バンケットホール「大文字」)		

後 援 近畿経済産業局・近畿総合通信局・京都府・大阪府
協 賛 オムロン株式会社・株式会社島津製作所・シャープ株式会社
パナソニック株式会社・ホシデン株式会社・株式会社村田製作所

※プログラムは、事情により変更になる場合があります。
予めご了承ください。

お申込み要領

定員

先着 120名 (定員になり次第募集を締切ります)

申込締切

2019年 9月 27日 [金]

参加費

KEC 会員 9,000円
KEC 非会員 12,000円

INARTE(EMC, PS)、並びに EMC 設計技術者(INARTE/KEC)の有資格者は参加費が 会員 7,000円/非会員 10,000円となります

(テキスト代・懇親会代・消費税を含む。昼食代・宿泊代は含みません)

申込方法

弊センターウェブサイト (<https://www.kec.jp/seminar/emck19/>) の “お申込みフォーム” からお申込みください。

送金方法

受付後、セミナー開催前に請求書をご送付いたします。
請求書記載の指定銀行にお振込みください。

問合せ先

一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター 専門委員会推進部 事務局 石住 隆司
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台 3 丁目 2 番地 2
TEL: 0774-29-9041 / FAX: 0774-93-4564 / E-mail: publication01@cec.jp

参加方法

参加証等は発行していません。
参加の際には、名刺をご持参ください。
セミナーにて使用するテキストは当日配付いたします。

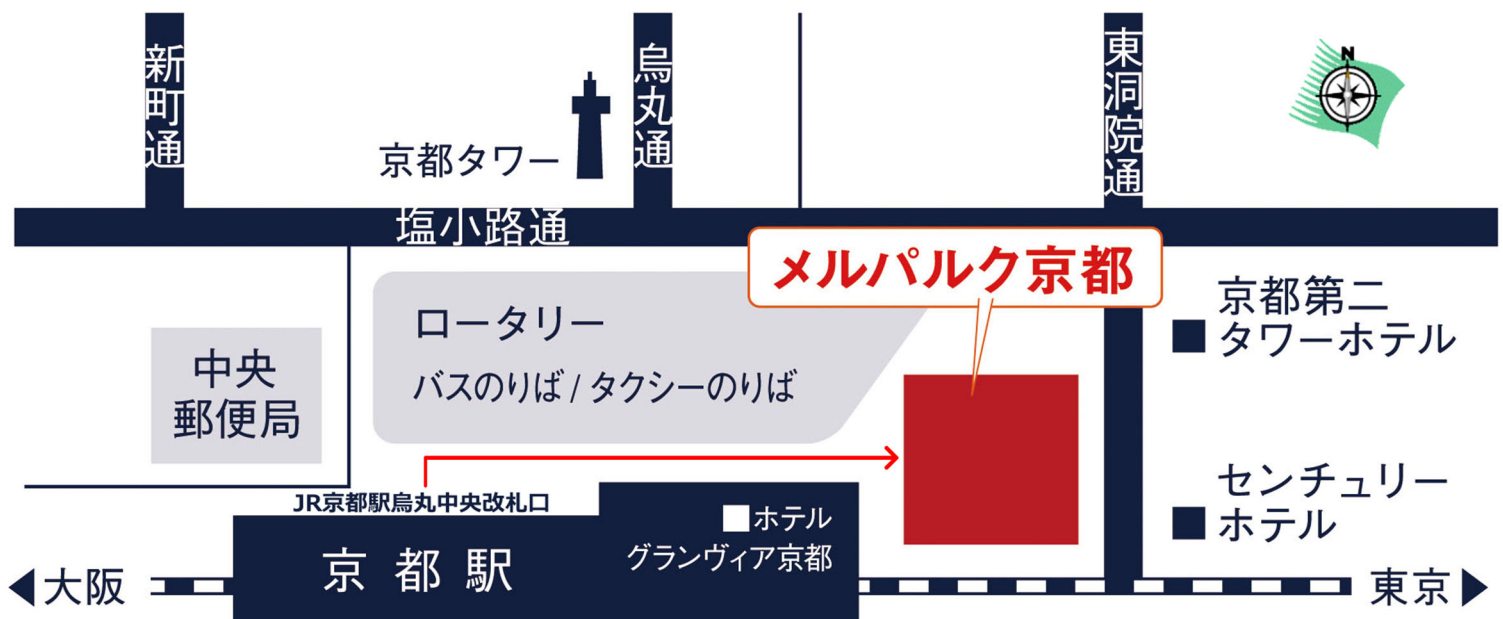
その他

請求書発送後のキャンセルは原則としていたしかねます。
欠席の場合は代理出席を受付けております。

会場へのアクセス

メルパルク京都 6階 会議室 C

〒600-8216
京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町 676 番 13
T E L 075-352-7444(代)
F A X 075-352-7390
U R L <http://www.mielparque.jp/kyoto/>



<アクセス>

■JR 京都駅(烏丸中央口)から 東へ徒歩約 2分

お申込みはこちら

<https://www.kec.jp/seminar/emck19/>